

あかふじ米 阪神ブロック優勝！



平成25年6月1日、西宮中央公園グラウンドで「あかふじ米 阪神ブロック決勝戦」が行われ、見事に優勝しました！！
序盤は2点を先制されましたが、追加点を許さず、中盤以降、逆転に成功。7-2で勝利をおさめました。
神戸総合運動公園で開催される本戦で、更なる飛躍を期待しています！

「神戸新聞で紹介されました」

週明け、神戸新聞で紹介されました。
写真、インタビューが掲載され、
更にモチベーションが上昇！？

ますます練習、頑張してほしいと思います。

7月27日から始まる本戦でも、
皆様の大応援、よろしくお願いします！

創部41年の用海初V

笹原、成徳も決勝大会へ

「神明あかふじ米 第26回兵庫県ジュニア軟式野球選手権大会決勝ブロック大会」(県軟式野球連盟、神戸新聞社主催)の最終日は1日、西宮市の西宮中央運動公園野球場で3位決定戦、決勝の計2試合を行った。決勝は、用海サントス(西宮)が笹原ラオンス(伊丹)を7-2で下し、創部41年で初の栄冠をつかんだ。

3位決定戦は、成徳(上)3チームは、7月27日から神戸総合運動公園ベアース(猪名川)の打撃練習区などで始まる決勝大会(用海サントス、西宮)を前に、4-0で快勝した。

大会3試合で17得点の猛打用海

全員の野球心を心がけた用海サントスが、2失点後に流れを引き戻し、猛攻撃で初優勝を決めた。初回から先制を許した。三回、四球と犠飛で1点を返し、反撃の口火を切る。五回には走者三塁の好機を迎え、柴山蓮義選手(1)「鳴尾北小6年」がランニング本塁打。「レフトを狙って思い切り打った。チームを引っ張ることができた」と笑顔で話す。

点差を広げても、最後まで気を抜かなかった。辻真人投手(1)「用海小6年」は「七回表で先頭打者を塁に出したときは、気合を入れた」と振り返る。

今大会は3試合で計17得点、乾健人主将(1)「同」は「全試合を全力でプレイした。決勝大会は守備を固めて優勝したい」と意気込んだ。

＜神戸新聞 2013年6月3日付＞

「新入部員引き続き募集中」

新学期が始まって3ヶ月が過ぎました。
現在1～3年生を中心に、新しいお友達が三角グラウンドで野球を始めています。
ということで、引き続き新入部員を募集中です。体験入部はいつでもOKです！
監督、コーチ一同お待ちしております。ご質問はこちらまで、お気軽に…。

welcome@yougai-santos.sakura.ne.jp

次号につづく…